

令和8年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

面城中学校区 校番 14 学校名 呉市立面城中学校

a 学校教育目標 「心豊かに、自立する」	b 経営理念 ミッション・ビジョン	<ミッション>(学校の使命) 志とともに「面城中学校で学んでよかった。面城中で育てよかった。」と自分の言葉で語れる生徒を育成する教育に貢献する。 <ビジョン>(将来の学校像) 「生徒、教職員、地域住民、保護者が将来にわたって誇りに思える学校」を目指す。
-------------------------	----------------------	---

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	本中学校区では、二川教育プランの取組を充実させ、「自ら進んで学び合い、認め合う児童・生徒の育成」を目指している。教職員が協働的に教科指導・生徒指導に取り組み、落ち着いた環境の中で学習を進めることができ、基礎学力は概ね定着している生徒が多い。主体的な学びの推進による更なる学力の定着と向上、また自尊感情の向上が課題である。重点として、「二川授業スタイル」を推進し、生徒会を中心とした生徒主体の学校づくりに取り組む。また、生活リズムを確立させる取組をPTAと協力して行い、規則正しく生活し、活力のある生徒の育成を推進する。さらに、防災教育の深化により、生徒の「自分の命は自分で守る力」を向上させる。
------------------------------	---

育成を目指す資質・能力	○知識・技能    ○思考力・判断力・表現力    ○主体性
-------------	--------------------------------

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・2・3 年目)					自己評価						
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
確かな学力の向上 (貫)	学力の向上	基礎・基本の徹底	・基礎・基本を定着させる時間の確保(授業中) ・家庭学習の指導 ・時間の三点固定(学習をはじめの時間・就寝時間・起床時間)	学力調査における通過率30%未満の生徒の割合	10%						
				「時間の三点固定を意識して行動し、生活のリズムを確立できている」生徒の割合	80%						
		思考力・判断力・表現力の向上	・「二川授業スタイル」を基盤とした自分の考えがもてる授業づくりの推進	「授業で課題に対し、主体的に考えて表現する活動に取り組んでいる」生徒の割合	90%						
				学力調査等の結果において全国平均を3.0ポイント以上上回る生徒の割合	60%						
豊かな心の育成 (貫)	自尊感情の向上	自他を大切に認め合う生徒の育成【いじめの防止】	・いじめ撲滅キャンペーンの充実 ・命を大切にする教育の実施	「学校に行くのは楽しいと思う」生徒の割合	90%						
				「自分にはよいところがあると思う」生徒の割合	80%						
				「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」生徒の割合	100%						
		主体的に行動できる生徒の育成	・生徒主体の学校生活づくりの推進 ・教育相談の充実	「将来の夢や目標の実現に向けて努力している」生徒の割合	85%						
健やかな体の育成 (貫)	生きる力の向上	体力の向上	・仲間と関わりながらの運動の楽しさの体感(体育授業、部活動、昼休憩等)	「運動やスポーツ等、体を動かすことが好きである」生徒の割合	90%						
				「時間の三点固定を意識して行動し、生活リズムを確立できている」生徒の割合、子供に対して感じている保護者の割合	生徒80% 保護者65%						
		生活リズムの確立	・規則正しい生活習慣の確立のために、PTAが連携、情報発信(PTA宣言:携帯電話等の使用ルール等)	「PTA宣言を守っている」生徒の割合、子供に対して感じている保護者の割合	生徒70% 保護者65%						
				「自分の命は自分で守る」力の育成	・本校と呉市の2回の防災週間を中心とした防災に関する教科等横断的な取組 ・生徒主体の防災の取組	自分の住む地域に起こりやすい災害について理解している生徒の割合 災害時に避難する場所や避難の仕方について理解している生徒の割合	100% 100%				
業務改善	教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境の整備	生徒と向き合う時間の確保	・「対話と協働」によるチームワークづくりの推進	「日々の業務の中で充実感を得られている」と感じる教職員の割合	100%						
		長時間勤務の削減	・週1回の一斉退校日の徹底 ・業務の精選と効率化	・時間外勤務が月45時間以内の教職員の割合	100%						

【k: 評価】  
 A: 100≦(目標達成)    B: 80≦(ほぼ達成)<100  
 C: 60≦(もう少し)<80    D: (<できていない)<60